

(倫理様式 2-2-1)

「血栓回収術で採取される血栓と人工血栓の組成比較についての検討」 に関する研究

1. 研究の対象

2025年1月1日～2月21日に当院で超急性期脳梗塞と診断され入院し緊急手術（血栓回収術）を受けられた方

2. 研究目的・方法

脳梗塞超急性期治療で行われる血栓回収術を受け、摘出された実際の血栓と新たに作成した人工血栓との組成を調べ、これまで作成が難しかった人工血栓の治療シミュレーションへの応用に耐えうる材料となるかの検証を行います。

既に治療を受けられた患者さんの試料と診療内で発生する採血（通常はその後廃棄）を流用する方法を取りますので、患者さんに特に新たな負担が発生したり、有害事象が生じることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ記載から、脳梗塞の病態や患者さんの背景（性別、年齢、今回の病歴および既往歴や服薬状況）を抽出する可能性があります。実施した画像検査と手術を実施した場合の入室時間などの情報も研究の対象とする可能性があります。

4. 研究組織

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 脳卒中科

研究責任者：木幡一磨

医療法人社団日高会 日高病院 病理診断科

有井絹恵

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料（血液）・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(倫理様式 2-2-1)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 脳卒中科
研究責任者：木幡一磨
住所：群馬県伊勢崎市太田町 366
TEL：0270-24-3355